

# 第47回 北信越国民スポーツ大会



## カヌー競技 (スプリント) プログラム

会 期

令和 8 年

7月11日[土]  
～12日[日]

7月18日[土]  
～19日[日]

会 場

北竜湖特設カヌースプリント会場  
木場潟カヌー競技場

主 催 (公財) 日本スポーツ協会  
長野県 福井県 新潟県  
石川県 富山県  
長野県教育委員会 福井県教育委員会  
新潟県教育委員会 石川県教育委員会  
富山県教育委員会  
(公財) 長野県スポーツ協会  
(公財) 福井県スポーツ協会  
(公財) 新潟県スポーツ協会  
(公財) 石川県スポーツ協会  
(公財) 富山県スポーツ協会

共 催 会場地市町村  
会場地市町村教育委員会

後 援 スポーツ庁

主 管 (公財) 長野県スポーツ協会  
長野県各競技団体



大会ホームページ

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

競輪の補助事業



## 開催の趣旨

国民スポーツ大会の趣旨に則り、その予選会として、北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて、5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

## スポーツを行う者の心得

(「日本スポーツ協会スポーツ憲章」抜粋)

- スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行う。
- 競技規則はもとより、自ら属する団体の規則を遵守し、フェアプレーの精神を尊重する。
- 常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尽くす。
- アンチ・ドーピングに関する規定を遵守する。

## 目 次

若い力	・ ・ ・ ・ ・ 1	式典次第・諸会議日程	・ ・ ・ ・ ・ 9
信濃の国	・ ・ ・ ・ ・ 1	競技日程	・ ・ ・ ・ ・ 10
大会長あいさつ	・ ・ ・ ・ ・ 2	競技組合せ表	・ ・ ・ ・ ・ 11～12
長野県議会議長祝辞	・ ・ ・ ・ ・ 3	競技成績	・ ・ ・ ・ ・ 13～15
長野県カヌー協会会長あいさつ	・ ・ ・ ・ ・ 4	監督・選手一覧	・ ・ ・ ・ ・ 16～17
飯山市長歓迎のことば	・ ・ ・ ・ ・ 5	カヌー競技の見方	・ ・ ・ ・ ・ 18～19
小松市長歓迎のことば	・ ・ ・ ・ ・ 6	会場案内図	・ ・ ・ ・ ・ 20
競技役員	・ ・ ・ ・ ・ 7	宿泊一覧・競技会本部等(少年)	・ ・ ・ ・ ・ 21
競技役員	・ ・ ・ ・ ・ 8	宿泊一覧・競技会本部等(成年)	・ ・ ・ ・ ・ 21

### 若い力

日本体育協会選定

佐伯孝夫 作詞

高田信一 作曲

一、若い力と感激に

燃えよ若人 胸を張れ

歓喜あふれる ユニフォーム

肩にひとひら 花が散る

花も輝け 希望にみちて

競え青春 強き者

二、薫る英気と 純情に

瞳あかるい スポーツマン

僕の前よるこび 君のもの

挙る凱歌に 虹が立つ

友情身にしむ 熱こそいのち

競え青春 強き者

### 県歌「信濃の国」

浅井 湧 作詞

北村季晴 作曲

一、信濃の国は十州に 境連ぬる国にして

聳ゆる山はいや高く 流るる川はいや遠し

松本伊那佐久善光寺 四つの平は肥沃の地

海こそなけれ物さわに 万ず足らわぬ事ぞなき

二、四方に聳ゆる山々は 御嶽乗鞍駒ヶ岳

浅間は殊に活火山 いずれも国の鎮めなり

流れ淀まずゆく水は 北に犀川千曲川

南に木曾川天竜川 これまた国の固めなり

# あいさつ



第 47 回北信越国民スポーツ大会 会長  
公益財団法人長野県スポーツ協会 会長  
長野県知事 **阿 部 守 一**

第 47 回北信越国民スポーツ大会がここ長野県において盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げますとともに、北信越各県からお越しいただきました選手、監督、役員の皆様に、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

本大会は、青森県で開催される「青の煌めきあおもり国スポ」への北信越ブロック代表の座を競う重要な大会であり、各競技において出場権獲得を目指す熱い戦いが繰り広げられます。大会を通じて、県民のスポーツに対する関心が一層高まるとともに、北信越ブロックにおけるスポーツの振興と競技力の向上が図られることを大いに期待しております。

本県では、昨年 7 月に令和 10 年の信州やまなみ国スポ・全障スポの開催が正式に決定し、昨年 12 月には信州やまなみ国スポの競技会会期が決定いたしました。現在、会場地市町村や県内競技団体をはじめとする関係機関と緊密に連携しながら、全国の皆様をお迎えするための準備を進めているところです。本大会の多くの競技会場では、2 年後に信州やまなみ国スポ・全障スポの競技が行われます。本大会が、両大会に向けた気運の醸成につながるよう取り組んでまいります。

さて、本県は、雄大な自然や歴史ある温泉、そして地域の風土に育まれた食や伝統工芸などの特産品に恵まれております。県外からお越しの皆様には、地域ごとに異なる魅力を有する長野県の奥深い観光資源についても、存分にご堪能いただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり、多大なご尽力を賜りました会場地の市町村をはじめ、関係者の皆様に厚く御礼申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘とご活躍を心から祈念申し上げ、あいさつといたします。

## お祝いの言葉



長野県議会議長 依田明善

第47回北信越国民スポーツ大会が、長野県において盛大に開催されますことをお祝い申し上げ、選手及び御関係の皆様方の御来県を、地元長野県議会を代表いたしまして、心から歓迎申し上げます。

各県での厳しい予選を勝ち抜き、県代表として本大会への出場を果たされた選手の皆様、誠におめでとうございます。

本大会は、青森県で開催される第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」の予選会として、また、北信越地域のスポーツ振興や交流に寄与するものとして、これまで40年以上にわたり開催されてきた大変伝統のある大会でございます。

選手の皆様には、日々の練習の成果を十分に発揮され、輝かしい成果を収められますとともに、本大会を通じ、選手相互の友情を大いに深め、末永く心に残る素晴らしい大会となることを祈念申し上げます。

また、日頃から選手の育成やスポーツ振興に御貢献いただいております関係者の皆様のこれまでの御努力に対し深く敬意を表しますとともに、引き続きスポーツを通じた地域活性化に御尽力いただきますよう、お願い申し上げます。

本年は、明治9年に筑摩県と長野県が合併して現在の長野県が誕生してから150周年を迎える節目の年でもあり、県内各地で様々なイベントが開催されています。本県には、豊かな自然環境はもとより、地域独自の多様な伝統文化や時代を先取りする最先端技術の集積など、先人たちが築きあげてきた数多くの魅力があります。皆様には、この機会にぜひ信州の魅力に触れ、本県に関心を寄せていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり、多大な御尽力をいただきました関係の皆様方に心から感謝を申し上げますとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御健闘を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

## あいさつ



長野県カヌー協会

会長 熊谷 元尋

第 47 回北信越国民スポーツ大会競技の開催に、北信越各県の予選を勝ち抜き参加される選手の皆さんを迎え、長野県のカヌー関係者を代表して心から歓迎申し上げます。また「青の煌めきあおもり国スポ」への出場権をかけて、下伊那郡高森町の天竜川においてスラローム・ワイルドウォーター競技が、飯山市の北竜湖と石川県小松市の木場潟カヌー競技場においてスプリント競技が開催できますことを大変嬉しく存じます。

今大会の長野県内会場は 2 年後に控えた、信州やまなみ国スポの開催地として地元関係者とともに準備を進めているところです。スラローム・ワイルドウォーター競技を開催する高森町は、昭和 47 年の第 1 回「全日本天竜川カヌー競技大会」から半世紀以上にわたり大会を行い、カヌーとの関わりが深い町です。

スプリント競技を開催する飯山市は、ウィンターシーズンのスキーで有名ですが、グリーンシーズンは千曲川や北竜湖でカヌーや SUP、ラフティングも盛んで、冬の選手が夏に活躍することも今後に期待できます。

このような伝統と素晴らしいロケーションに恵まれた両市町で行われる熱いレースをきっかけにますます長野県内のカヌー競技が発展することを願っています。

2 年前に国体から国スポに変わり、スポーツを「する」「見る」「支える」と様々な立場でスポーツに関わることで、地元をはじめ北信越の地域が連携、活性化することを大いに期待するところであります。

結びに、本大会の開催にあたりご支援とご協力を賜りました石川県小松市、飯山市、高森町をはじめ多くの関係者の皆様に、心より厚く御礼申し上げます。本大会の盛会をご祈念申し上げ歓迎のご挨拶とさせていただきます。

## 歓迎のことば



飯山市長 江 沢 岸 生

第 47 回北信越国民スポーツ大会カヌースプリント競技が、飯山市において、盛大に開催されますことは誠に喜ばしく、各県からお越しいただきました多くの選手、監督並びに役員の皆様を心から歓迎いたします。

本大会は、「青の煌めきあおもり国スポ」への出場権を懸けた北信越最大のスポーツの祭典であり、各県代表の精鋭が集う重要な競技会です。選手の皆様には、日頃の研鑽の成果を存分に発揮され、競技を通じた交流の中で素晴らしい思い出を作られますことを期待しております。

会場となる北竜湖は、湧き水と雪解け水で構成され、風の少ない穏やかな水面と、三方を山に囲まれ、カヌーやサップのほか、湖畔の周遊道は、森林セラピーエリアの一部となっており、四季折々の美しい自然が魅力の湖です。

2年後の「信州やまなみ国スポ」の会場でもあり、皆様にはカヌー競技の醍醐味とともに、飯山市の美しい景観をぜひ体感していただきたいと願っております。

飯山市では、唱歌「ふるさと」や「朧月夜」に歌い継がれてきた日本の原風景と、正受庵など情緒ある寺の街並みが残る雪国の小京都と称えられた情景を愉しむとともに、季節ごとに多彩な魅力を持つアウトドアフィールドに加え、米や野菜、栽培きのこなど、この地で採れる新鮮な魅力も存分に満喫してください。

結びに、本大会の開催に当たり、多大なご尽力をいただきました関係の皆様にご心から感謝申し上げますとともに、本大会の成功と選手の皆様の今後ますますのご活躍を祈念申し上げます、歓迎のことばといたします。

## 歓迎のことば



小松市長 宮 橋 勝 栄

第47回北信越国民スポーツ大会が、北信越各地から多くの選手、監督、役員の皆様をお迎えし、木場潟カヌー競技場において盛大に開催されますことは誠に喜ばしく、市民を代表して心から歓迎申し上げます。

大会の会場である木場潟カヌー競技場は、2009年度からナショナルトレーニングセンターの競技別強化拠点施設に指定され、最新のトレーニング機器を導入して日本代表選手や将来を有望視される選手に対して医・科学的なトレーニングや様々なサポートを実施しております。また数多くの国内・国際大会が開催され、東京オリンピック・パラリンピックでは日本を含む12チームが事前合宿を行うなど、次代を担うジュニア選手からトップアスリートまでが集う世界に誇れるカヌー競技場となっております。

本大会に参加される選手の皆様におかれましては、青森県で開催される「国民スポーツ大会」の出場権獲得を目指し、日頃鍛えた力と技を存分に発揮していただくとともに、北信越各地から参加されている選手の皆様と交流を図っていただければ幸いに存じます。

さて、小松市には250年の歴史を誇る「曳山子供歌舞伎」に代表される伝統や文化があふれ、木場潟に代表される豊かな自然が残っております。県外からお越しになる皆様には、小松市の歴史や自然、食文化を存分に堪能していただければ幸いです。

最後になりますが、大会の開催にご尽力いただきました関係各位に深く感謝を申し上げますとともに、大会のご成功と選手の皆様のご活躍を重ねてお祈り申し上げます、歓迎のことばといたします。

# 競 技 会 役 員

名誉会長	江 沢 岸 生	宮 橋 勝 栄			
会 長	熊 谷 元 尋				
副 会 長	野 上 浩 太 郎	前 田 博 司	国 定 勇 人	佐 々 木 紀	
顧 問	上 松 永 林	山 田 晃	鈴 木 靖 史	稲 生 孝	
	南 藤 陽 一	山 本 民 夫	横 山 昭 博	安 井 敏 成	
	小 澤 康 雄				
参 与	清 水 朋 美	岸 田 眞 紀	荻 原 貢	山 口 裕 史	
	勝 木 保 夫	松 沢 孝 明			
委 員 長	武 江 一				
副 委 員 長	篠 原 武 文	橋 本 充	國 京 健 二	近 藤 雅 晴	
	釜 田 涉				
委 員	石 田 稔 文	佐 藤 聖 也	室 千 佳	東 出 昌 也	
	村 田 幸 寛	唐 木 田 充 己	松 崎 愉	内 山 岳 佳	
	高 木 信 寿	野 口 雄 慶	近 藤 雅 晴	久 司 満	

# 競技役員

競技委員長 武江 一

競技副委員長 塚本 大貴

総務 唐木田 充己 石田 稔文 佐藤 聖也 村田 寛幸

発艇主任 水野 浩

整列員 蔵野 学 待井 智晃

決勝主任 久司 満

記録員 辻 梓 臣 竹内 聡宏

水路審判 和田 秀基 小林 智洋 太田 孝則

検艇員 小林 晃弘 宮寄 拓也 宮澤 宏幸

式典員 甲斐 光 内山 美樹

配艇員 甲斐 光 内山 美樹

記録員 竹川 将史

## 式典次第

### 〇7月11日(土)12日(火) カヌー(SP)少年種別

#### <開始式>

期日 令和8年7月11日(土)

時間 午後4時から

場所 競技本部前

次第

- 1 役員・選手団整列
- 2 会式通告
- 3 競技会開始宣言
- 4 競技会会長あいさつ
- 5 歓迎のことば
- 6 競技場の注意
- 7 選手宣誓
- 8 閉式通告
- 9 役員・選手団解散

#### <表彰式>

期日 令和8年7月12日(日)

時間 午後12時から

場所 競技本部前

次第

- 1 役員・選手団整列
- 2 会式通告
- 3 成績発表
- 4 表彰
- 5 競技会会長あいさつ
- 6 競技会終了宣言
- 7 閉式通告
- 8 役員・選手団解散

### 〇7月18日(土)19日(日) カヌー(SP)成年種別

<開始式> <表彰式> 実施しない。

## 諸会議日程

会議名	期日	時間	場所
監督会議(少年種別)	令和8年7月11日(土)	午後3時30分から	競技本部
監督会議(成年種別)	令和8年7月18日(土)	午後3時30分から	競技本部

※ 連絡先：090-1827-5114 (武江)

# 競 技 日 程

7月12日(日)  
 <カヌースプリント 少年男女>

○ 10:00～ 競技開始 競技本部前

レース 番号	時 間	種 別	種 目	区分	備 考
1	10:00	少年女子	カヤックシングル	決勝	
2	10:10	少年男子	カナディアンシングル	決勝	
3	10:20	少年男子	カヤックシングル	決勝	
4	10:30	少年女子	カヤックペア	決勝	
5	10:40	少年男子	カナディアンペア	決勝	
6	10:50	少年男子	カヤックペア	決勝	
7	11:00	少年男子	カヤックフォア	決勝	

○ 12:00～ 表彰式・閉会式 競技本部前

7月19日(日)  
 <カヌースプリント 成年男女>

○ 9:00～ 競技開始 競技本部前

1	9:00	成年女子	カナディアンシングル	決勝	
2	9:07	成年女子	カヤックシングル	決勝	
3	9:15	成年男子	カナディアンシングル	決勝	
4	9:22	成年男子	カヤックシングル	決勝	

# 競 技 組 合 せ 表

7月12日(日) 少年種別

レース番号1 少年女子カヤックシングル(K-1)

【決 勝】

1. 川端 千斐 (石川県)
2. 酒井 星璃 (富山県)
3. 諸橋 愛佳 (新潟県)
4. 岡田 愛輝 (福井県)

レース番号2 少年男子カナディアンシングル(C-1)

【決 勝】

1. 中塚 雄梧 (長野県)
2. 堀江 一輝 (福井県)
3. 原田 悠真 (富山県)
4. 山本 恵斗 (新潟県)
5. 宮元 叶大 (石川県)

レース番号3 少年男子カヤックシングル(K-1)

【決 勝】

1. 墨谷 悠弦 (福井県)
2. 桑山 勇斗 (新潟県)
3. 村上 孔太 (富山県)
4. 有山 怜 (石川県)

レース番号4 少年女子カヤックペア(K-2)

【決 勝】

1. 武田 夢 筒井 陽歩 (富山県)
2. 尾嶋 更紗 新保 百夏 (石川県)
3. 杵鞭 瑠良 岡部 育乃 (新潟県)
4. 大辻 彩夏 下迫 茉愛 (福井県)

レース番号5 少年男子カナディアンペア(C-2)

【決 勝】

1. 白倉 潤之介 熊谷 太志 (新潟県)
2. 濱岸 優斗 高野 樹吏哉 (富山県)
3. 星野 昭仁 江田 丈留 (福井県)

レース番号6 少年男子カヤックペア(K-2)

【決 勝】

1. 葛野 倅太 別宮 匠飛 (石川県)
2. 長谷川 空飛 長谷川 空輝 (福井県)
3. 吉田 悠人 中島 侑士朗 (富山県)
4. 酒井 唯空 宮坂 志龍 (新潟県)

レース番号7 少年男子カヤックフォア(K-4)

【決 勝】

1. 横内 翔大 小辻 諒 清川 大騎 阪本 怜應 (福井県)
2. 寺尾 和馬 木下内 響 坂内 勝馬 野島 莊琉 (新潟県)
3. 齋藤 礼央 四十万 蒼 野村 竜馬 上田 雷貴 (富山県)
4. 草刈 煌成 久司 悠人 岩崎 煌斗 谷口 大和 (石川県)

## 7月19日(日) 成年種別

レース番号1 成年女子カナディアンシングル(C-1) 【決 勝】

1. 久保 美乃 (福井県)
2. 沖野 星 (新潟県)
3. 菅原 彩花 (長野県)

レース番号2 成年女子カヤックシングル(K-1) 【決 勝】

1. 吉村 空 (福井県)
2. 細見 茉弥 (長野県)
3. 浦田 樹里 (富山県)

レース番号3 成年男子カナディアンシングル(C-1) 【決 勝】

1. 佐野 巧真 (新潟県)
2. 井原 峻汰 (長野県)
3. 堀川 裕輝 (福井県)
4. 鳥取 一吹 (富山県)

レース番号4 成年男子カヤックシングル(K-1) 【決 勝】

1. 吉村 颯人 (福井県)
2. 酒井 海倫 (富山県)
3. 森田 遼太郎 (石川県)
4. 酒井 悠弦 (長野県)

7月12日(日) 少年種別

## 競技成績

レース番号 1 10:00 少年女子カヤックシングル 決勝

レーン	県名	ゼッケン	選手名	タイム	順位	備考
1	石川県	46	川端 千斐	' "		
2	富山県	34	酒井 星璃			
3	新潟県	13	諸橋 愛佳			
4	福井県	63	岡田 愛輝			

(第80回国民スポーツ大会 北信越ブロック 代表数 2)

レース番号 2 10:10 少年男子カナディアンシングル 決勝

レーン	県名	ゼッケン	選手名	タイム	順位	備考
1	長野県	20	中塚 雄梧	' "		
2	福井県	56	堀江 一輝	' "		
3	富山県	31	原田 悠真	' "		
4	新潟県	10	山本 恵斗	' "		
5	石川県	45	宮元 叶大	' "		

(第80回国民スポーツ大会 北信越ブロック 代表数 3)

レース番号 3 10:20 少年男子カヤックシングル 決勝

レーン	県名	ゼッケン	選手名	タイム	順位	備考
1	福井県	53	墨谷 悠弦	' "		
2	新潟県	3	桑山 勇斗	' "		
3	富山県	24	村上 孔太	' "		
4	石川県	38	有山 怜	' "		

(第80回国民スポーツ大会 北信越ブロック 代表数 3)

レース番号 4 10:30 少年女子カヤックペア 決勝

レーン	県名	ゼッケン	選手名	タイム	順位	備考
1	富山県	35	武田 夢	' "		
		36	筒井 陽歩			
2	石川県	47	尾嶋 更紗	' "		
		48	新保 百夏			
3	新潟県	14	杵鞭 瑠良	' "		
		15	岡部 育乃			
4	福井県	64	大辻 彩夏	' "		
		65	下迫 茉愛			

(第80回国民スポーツ大会 北信越ブロック 代表数 1)

レース番号 5 10:40 少年男子カナディアンペア

決勝

レーン	県名	ゼッケン	選手名	タイム	順位	備考
1	新潟	11	白倉 潤之介	, "		
		12	熊谷 太志			
2	富山	32	濱岸 優斗	, "		
		33	高野 樹吏哉			
3	福井	57	星野 昭仁	, "		
		58	江田 丈留			

(第80回国民スポーツ大会 北信越ブロック 代表数 1)

レース番号 6 10:50 少年男子カヤックペア

決勝

レーン	県名	ゼッケン	選手名	タイム	順位	備考
1	石川県	39	葛野 倅太	, "		
		41	別宮 匠飛			
2	福井県	54	長谷川 空飛	, "		
		55	長谷川 空輝			
3	富山県	25	吉田 悠人	, "		
		26	中島 侑士朗			
4	新潟県	4	酒井 唯空	, "		
		5	宮坂 志龍			

(第80回国民スポーツ大会 北信越ブロック 代表数 1)

レース番号 7 11:00 少年男子カヤックフォア

決勝

レーン	県名	ゼッケン	選手名	タイム	順位	備考
1	福井県	59	横内 翔大	, "		
		60	清川 大騎			
		61	小辻 諒			
		62	阪本 怜應			
2	新潟県	6	寺尾 和馬	, "		
		7	坂内 勝馬			
		8	木下内 響			
		9	野島 莊琉			
3	富山県	27	齋藤 礼央	, "		
		28	野村 竜馬			
		29	四十万 蒼			
		30	上田 雷貴			
4	石川県	40	草刈 煌成	, "		
		42	岩崎 煌斗			
		43	久司 悠人			
		44	谷口 大和			

(第80回国民スポーツ大会 北信越ブロック 代表数 1)

7月19日(日) 成年種別

レース番号 1 9:00 成年女子カナディアンシングル 決勝

レーン	県名	ゼッケン	選手名	タイム	順位	備考
1	福井県	51	久保 美乃	' "		
2	新潟県	2	沖野 星			
3	長野県	19	菅原 彩花			

(第80回国民スポーツ大会 北信越ブロック 代表数 1)

レース番号 2 9:07 成年女子カヤックシングル 決勝

レーン	県名	ゼッケン	選手名	タイム	順位	備考
1	福井県	52	吉村 空	' "		
2	長野県	18	細見 茉弥	' "		
3	富山県	23	浦田 樹里	' "		

(第80回国民スポーツ大会 北信越ブロック 代表数 2)

レース番号 3 9:15 成年男子カナディアンシングル 決勝

レーン	県名	ゼッケン	選手名	タイム	順位	備考
1	新潟県	1	佐野 巧真	' "		
2	長野県	17	井原 峻汰	' "		
3	福井県	49	堀川 裕輝	' "		
4	富山県	21	鳥取 一吹	' "		

(第80回国民スポーツ大会 北信越ブロック 代表数 2)

レース番号 4 10:22 成年男子カヤックシングル 決勝

レーン	県名	ゼッケン	選手名	タイム	順位	備考
1	福井県	50	吉村 颯人	' "		
2	富山県	22	酒井 海倫	' "		
3	石川県	37	森田 遼太郎	' "		
4	長野県	16	酒井 悠弦	' "		

(第80回国民スポーツ大会 北信越ブロック 代表数 2)

## 監督・選手名簿

県名	区分	種別	ゼッケン	種目	選手氏名	所属
新潟県	選任監督	スプリント			澁谷 毅	新潟市立万代高等学校(教)
	選手	成年男子	1	C-1	佐野 巧真	日本体育大学
		成年女子	2	C-1	沖野 星	東京女子体育大学
		少年男子	3	K-1	桑山 勇斗	新潟県立分水高等学校
		少年男子	4	K-2	酒井 唯空	新潟県立分水高等学校
		少年男子	5	K-2	宮坂 志龍	新潟市立万代高等学校
		少年男子	6	K-4	寺尾 和馬	新潟市立万代高等学校
		少年男子	7	K-4	坂内 勝馬	新潟市立万代高等学校
		少年男子	8	K-4	木下内 響	新潟市立万代高等学校
		少年男子	9	K-4	野島 莊琉	新潟市立万代高等学校
		少年男子	10	C-1	山本 恵斗	新潟県立分水高等学校
		少年男子	11	C-2	白倉 潤之介	新潟県立分水高等学校
		少年男子	12	C-2	熊谷 太志	新潟県立分水高等学校
		少年女子	13	K-1	諸橋 愛佳	新潟市立万代高等学校
		少年女子	14	K-2	杵鞭 瑠良	新潟市立万代高等学校
少年女子	15	K-2	岡部 育乃	新潟市立万代高等学校		
長野県	専任監督	スプリント			山野内 美智子	長野市役所
	選手	成年男子	16	K-1	酒井 悠弦	長野県競技力向上対策本部
		成年男子	17	C-1	井原 峻汰	長野県競技力向上対策本部
		成年女子	18	K-1	細見 茉弥	長野県競技力向上対策本部
		成年女子	19	C-1	菅原 彩花	長野県競技力向上対策本部
少年男子	20	C-1	中塚 雄梧	長野県松川高等学校		
富山県	専任監督	スプリント			松崎 陽祐	富山北部高等学校 (教)
	選手	成年男子	22	K-1	酒井 海倫	鹿屋体育大学
		成年男子	21	C-1	鳥取 一吹	大正大学
		成年女子	23	K-1	浦田 樹里	早稲田大学
		少年男子	24	K-1	村上 孔太	富山北部高等学校
		少年男子	25	K-2	吉田 悠人	富山北部高等学校
		少年男子	26	K-2	中島 侑士朗	富山北部高等学校
		少年男子	27	K-4	齋藤 礼央	富山北部高等学校
		少年男子	28	K-4	野村 竜馬	富山北部高等学校
		少年男子	29	K-4	四十万 蒼	富山北部高等学校
		少年男子	30	K-4	上田 雷貴	富山北部高等学校
		少年男子	31	C-1	原田 悠真	富山北部高等学校
		少年男子	32	C-2	濱岸 優斗	富山北部高等学校
		少年男子	33	C-2	高野 樹吏哉	上市町立上市中学校
		少年女子	34	K-1	酒井 星璃	富山北部高等学校
		少年女子	35	K-2	武田 夢	富山北部高等学校
少年女子	36	K-2	筒井 陽歩	富山北部高等学校		

県名	区分	種別	ゼッケン	種目	選手氏名	所属
石川県	専任監督	スプリント			山作 直弘	石川県立小松商業高等学校 (教)
	選手	成年男子	37	K-1	森田 遼太郎	日本体育大学
		少年男子	38	K-1	有山 怜	石川工業高等専門学校
		少年男子	39	K-2	葛野 倭太	石川県立小松商業高等学校
		少年男子	40	K-2	別宮 匠飛	石川県立小松商業高等学校
		少年男子	41	K-4	草刈 煌成	石川県立小松商業高等学校
		少年男子	42	K-4	岩崎 煌斗	石川県立小松商業高等学校
		少年男子	43	K-4	久司 悠人	石川県立小松商業高等学校
		少年男子	44	K-4	谷口 大和	石川県立小松商業高等学校
		少年男子	45	C-1	宮元 叶大	石川県立小松商業高等学校
		少年女子	46	K-1	川端 千斐	小松市立高等学校
		少年女子	47	K-2	尾嶋 更紗	小松市立高等学校
		少年女子	48	K-2	新保 百夏	石川県立小松商業高等学校
福井県	専任監督	スプリント			濱野 早紀	金津高等学校 (教)
	選手	成年男子	49	C-1	堀川 裕輝	福井工業大学
		成年男子	50	K-1	吉村 颯人	立命館大学
		成年女子	51	C-1	久保 美乃	(株)松川レピヤン
		成年女子	52	K-1	吉村 空	福井県カヌー協会
		少年男子	53	K-1	墨谷 悠弦	金津高等学校
		少年男子	54	K-2	長谷川 空飛	金津高等学校
		少年男子	55	K-2	長谷川 空輝	金津高等学校
		少年男子	56	K-4	横内 翔大	金津高等学校
		少年男子	57	K-4	清川 大騎	金津高等学校
		少年男子	58	K-4	小辻 諒	金津高等学校
		少年男子	59	K-4	阪本 怜應	金津高等学校
		少年男子	60	C-1	堀江 一輝	金津高等学校
		少年男子	61	C-2	星野 昭仁	金津高等学校
		少年男子	62	C-2	江田 丈留	金津高等学校
		少年女子	63	K-1	岡田 愛輝	金津高等学校
		少年女子	64	K-2	大辻 彩夏	金津高等学校
		少年女子	65	K-2	下迫 茉愛	金津高等学校

# カヌー競技の見方

## カヌー競技の現状

昭和 39 年（1964 年）東京オリンピックのカヌー競技に日本が初めて参加して以来、カヌースポーツに対する国民の関心が高まってきました。

もともとカヌーは、私たちの祖先が海・湖沼などで物資輸送や交通手段、そして狩猟に使用するなど生活に欠かせない道具として、大切にされてきました。

そのようなことから歴史は古く、いろいろなスポーツよりも人々に親しまれています。特に、欧州各国での普及はめざましく、1924 年パリオリンピックで公開競技、1936 年ベルリンオリンピックから正式競技に採用され、世界でも最も普及したスポーツとなっています。

近年は、自然と親しむアウトドアスポーツとしても注目を集め愛好者も増えて、生涯スポーツとして盛んに行われています。我が国においては、日本カヌー連盟を中心として全国各都道府県にカヌー協会が設置されています。国民体育大会（現国民スポーツ大会）には、昭和 57 年第 37 回国民体育大会（島根県）より正式競技として採用され、全国に充実発展しています。

## カヌーの概要

カヌーには、カヤック（K）とカナディアン（C）の 2 種類があります。カヤックは、艇の中央部に座り、パドル（櫂・かい）の両端にあるブレード（水かき）で、左右交互に水をかきながら艇を進めます。また、カナディアンは、立てひざもしくは片ひざの姿勢を保ち、片側にブレードのついたパドルを操作し進みます。スプリント艇（カヤックのみ）のみ、足で舵（かじ）を操作しながら方向を整えますが、それ以外はすべてパドルを操作し、方向を整えながら進みます。

ボートとカヌーの違いは、ボートはリガー（オールを固定する場所）が取り付けられているのに対し、カヌーはどのタイプもパドルが固定されていません。そのため、ボートは後ろ向きに漕ぎ推進させますが、カヌーはすべて前向きに漕ぎ推進させます。

## カヌー競技の種目と種別

国民スポーツ大会の競技には、静水面で行う「カヌースプリント競技」と河川の急流で行う「カヌースラローム競技」「ワイルドウォーター競技」の 3 種目があります。

各種目とも、選手は（A）・（B）に参加できることになっています。

- ・カヌースプリント (A) 500m (B) 200m
- ・カヌースラローム (A) 15 ゲート (B) 25 ゲート
- ・カヌーワイルドウォーター (A) 1500m (B) スプリント

## カヌースプリント

流れのない河川・湖沼・港湾等を利用し、一定の距離とレーン（水路）を決めて着順を競います。

ICF（国際カヌー連盟）の競技規則の改定に伴い、種目名称及び略称の変更が行われ、平成 21 年 4 月 1 日から「フラットウォーターレーシング（FWR）」から「カヌースプリント（SP）」となりました。

当初は、国体におけるレースは距離が 500m のみで行われていましたが、第 43 回大会から 300m 競技が加わり、それぞれの選手がこの 2 つの距離に参加できるようになりました。第 49 回大会から、300m が 200m に変更されました。コースは公認された幅 9 m × 9 レーンで、障害のない直線となっています。

国スポでの競技種目は、成年男子が K-1（一人乗り）、C-1（一人乗り）の 2 種目、成年女子は K-1、C-1 の 2 種目、少年男子が K-1、K-2（二人乗り）、K-4（四人乗り）、C-1、C-2（二人乗り）の 5 種目、少年女子が K-1、K-2 の 2 種目、合計 11 種目となっています。

ただし、K-4 は少年男子と少年女子が隔年（偶数年は男子、奇数年は女子）で行われており、成年女子の C-1 は第 72 回愛媛国体から追加されました。

## カヌースラローム

カヌーを使った回転競技で、変化に富んだ流れのある河川で行う競技です。

ICF（国際カヌー連盟）の競技規則の改定に伴い、種目名称及び略称の変更が行われ、平成21年4月1日から「スラロームレーシング（SLR）」から「カヌースラローム（SL）」となりました。

ダウンストリームゲート（こぎ下り：緑と白のポール）とアップストリームゲート（こぎあがり：赤と白のポール）を、パドルを使ってポールに触れないように通過し、その速さを競います。国スポでは25ゲートと15ゲートで競技が行われ、コースの距離は150m～400m以内でゲートが設定されます。順位は、スタートからゴールまでの所要タイムに、各ゲート通過時のペナルティ（罰点）を加えて決定します。したがって、点数の少ない方が上位となります。各選手は2回漕行し、そのうち良い方の成績で順位付けがされます。

これまではK（カヤック）種目だけが実施されていましたが、第72回愛媛国体からC（カナディアン）種目が追加されました。

### ◎ゲート通過時のペナルティ

- 正しく通過・・・・・・・・・・・・・0点
- 1本又は2本のゲートに触れる・・・・・・・・2点
- 不通過・・・・・・・・・・・・・50点

### ◎成績の計算例

- スタートからゴールまでのタイム(3分30秒として)・・・・・・・・・・3分30秒=210点(1秒を1点)
- ペナルティ(罰点)：ポールに接触1カ所、不通過1カ所として・・・・・・・・2点+50点=52点
- 成績(タイムとペナルティの合計)・・・・・・・・・・・・・210点+52点=262点

## カヌーワイルドウォーター

岩などの障害をかかわしながら、流れの激しい河川を一気に漕ぎ下る競技で、順位は所要タイムで決定されます。

ICF（国際カヌー連盟）の競技規則の改定に伴い、種目名称及び略称の変更が行われ、平成21年4月1日から「ワイルドウォーターレーシング（WWR）」から「カヌーワイルドウォーター（WW）」となりました。

競技は、1500mとスプリント（スラロームのコースを使用。コース長は300m～600m）の2つの距離で行われ、デモンストレーション、ノンストップトレーニング（練習、1500mのみ）に続いて、1500mでは1回、スプリントでは2回（成績は2回のうち良い方で順位付けされる）の試技が行われます。

## <少年種別>

### 宿 舎 一 覧

県 名	宿 舎 名	所 在 地	電 話
福井県	NEW観山	飯山市豊田6398	0269-67-9171
新潟県	ホテルレシエント	飯山市常郷2135	0269-65-2482
石川県	フローラ戸狩	飯山市豊田4686-1	0269-65-4562
富山県	フローラ戸狩	飯山市豊田4686-1	0269-65-4562
長野県	ホテルレシエント	飯山市常郷2135	0269-65-2482

### 競 技 会 本 部

会 場 名	北竜湖特設カヌースプリント会場
郵便番号・住所	〒399-3103 飯山市大字瑞穂7776
競技会本部責任者	武江 一
電話番号(携帯)	090-1827-5114
E-mailアドレス	info@nagano-canoes.org

### 記 録 本 部

会 場 名	北竜湖特設カヌースプリント会場
郵便番号・住所	〒399-3103 飯山市大字瑞穂7776
記録本部責任者	武江 一
電話番号(携帯)	090-1827-5114
E-mailアドレス	info@nagano-canoes.org

### 会場最寄(救急)医療機関

医療機関名	飯山赤十字病院
郵便番号・住所	〒389-2295 長野県飯山市飯山226-1
電話番号	0269-62-4195

### 大 会 本 部

名 称	第47回北信越国民スポーツ大会実行委員会事務局
郵便番号・住所	〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2 長野県国スポ・全障スポ大会局競技運営課内
電話番号	026-235-7283
F A X 番 号	026-235-7499

## <成年種別>

宿 舎 一 覧			
県 名	宿 舎 名	所 在 地	電 話
福井県	ルートイングランティア小松エアポート	石川県小松市長崎町4丁目116番1号	050-5847-7505
新潟県	ルートイングランティア小松エアポート	石川県小松市長崎町4丁目116番2号	050-5847-7505
富山県	ルートイングランティア小松エアポート	石川県小松市長崎町4丁目116番3号	050-5847-7505
長野県	ルートイングランティア小松エアポート	石川県小松市長崎町4丁目116番4号	050-5847-7505

## 競 技 会 本 部

会 場 名	木場潟カヌー競技場		
郵便番号・住所	〒923-0311	石川県小松市木場町石川県木場潟カヌー艇庫	
競技会本部責任者	武江 一		
電話番号(携帯)	090-1827-5114		
E-mailアドレス	info@nagano-canoe.org		

## 記 録 本 部

会 場 名	木場潟カヌー競技場		
郵便番号・住所	〒923-0311	石川県小松市木場町石川県木場潟カヌー艇庫	
記録本部責任者	武江 一		
電話番号(携帯)	090-1827-5114		
E-mailアドレス	info@nagano-canoe.org		

## 会場最寄(救急)医療機関

医 療 機 関 名	国民健康保険 小松市民病院 南加賀救急医療センター		
郵便番号・住所	〒923-8560	石川県小松市向本折町ホ60番地	
電 話 番 号	0269-62-4195		

## 大 会 本 部

名 称	第47回北信越国民スポーツ大会実行委員会事務局		
郵便番号・住所	〒380-8570	長野県長野市大字南長野字幅下692-2 長野県国スポ・全障スポ大会局競技運営課内	
電 話 番 号	026-235-7283		
F A X 番 号	026-235-7499		